

研究発表会

広島平和記念資料館をサポートする専門家たちが研究成果を発表します。

*** 入場無料・予約不要 ***

日時

2021年(令和3年)

12月4日(土) 13時半～16時25分(13時開場)

会場

広島平和記念資料館 (広島市中区中島町1-2)
東館地下1階 メモリアルホール

発表

■広島で実施されたUNITAR-JICA等での研修において提起された戦後復興過程に関する質疑の実態と課題

広島諸事地域・再生研究所代表(元広島大学教授) 石丸紀興

■広島平和記念資料館で原爆アーカイブズを考える

広島大学原爆放射線医科学研究所助教 久保田明子

■広島原爆線量評価に果たした被爆建造物および被爆資料の役割(その4)ー被爆銅材中の⁶³Niの測定ー

広島大学客員教授 静間清

■1945年の広島原爆被爆当時における広島市の旧町丁界と旧水涯線の復元

中国書店 竹崎嘉彦

■「ヒロシマの家」計画とそこに暮らした人々に関する調査

シュモーに学ぶ会代表 西村宏子

広島平和記念資料館資料調査研究会

広島平和記念資料館の調査研究機能を高めるために、1998年(平成10年)8月に設立された組織。物理学、国際関係論、歴史学などの各方面の専門家により構成されており、その研究成果は資料館の常設展示や企画展示に反映されています。現在会員は14名、特別会員は1団体。

■交通案内

JR広島駅(南口)から約20分

*バス/4番乗り場広島バス吉島方面行で「平和記念公園」下車すぐ。

*路面電車/紙屋町経由広島港行「袋町」で下車し、徒歩5分。または宮島口・江波行「原爆ドーム前」で下車、徒歩10分。

